

ご導入企業

ビズフーズ株式会社 様



新たなビジネス展開で名物のカレーをレトルト商品化

PB商品の開発やFC展開で自慢の味を全国へ



背景

- 新型コロナウイルス拡大により飲食店経営が厳しい状況に
- 並行して進めていたフランチャイズ展開が先行き不透明に
- 激減する売上を抑えるために新たな市場開拓に迫られた



課題

- ”中食”向けのレトルト商品の開発・製造を急ぎ開始したい
- 事態が悪化する前に急いで設備を導入する必要がある
- 助成金・補助金を使って設備を導入したいがその知見が無い
- 出汁が売りのカレーで風味を落とさない殺菌が必須である



決め手

- 小型の殺菌器だから小回りが利き、すぐに開発ができる
- F値運転機能で安全に殺菌でき、風味も落とさず商品化が可能
- 単相電源なので導入ハードルが低く、電気代も抑えられる



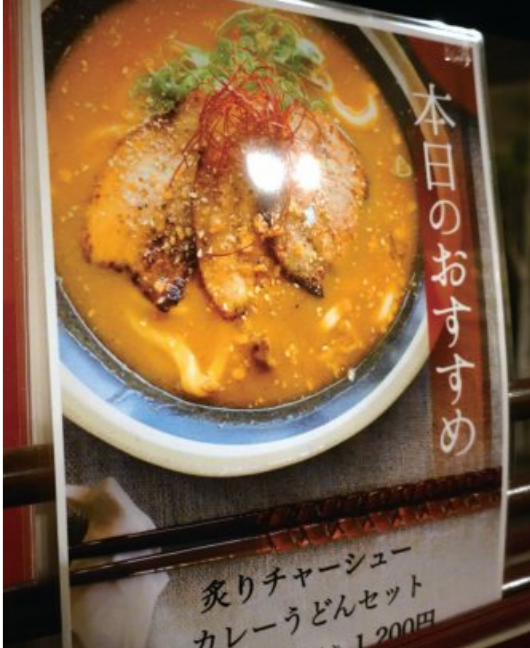
効果

- 自社ブランドであるカレー以外の受託製造も開始した
- 販路拡大に合わせ、セントラルキッチン設立で事業拡大
- 大手スーパーのPB商品を開発・製造するOEM事業に発展
- 飲食店メニューにレトルト商品を加えるFC事業を展開



情熱うどん

SAN H 讃 U 州



アルプ株式会社